

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センター ホープ			
○保護者評価実施期間	令和 7年 4月 1日		～	令和7年 5月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○従業者評価実施期間	令和 7年 4月 1日		～	令和7年 5月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○訪問先施設評価実施期間	令和 7年 4月 1日		～	令和7年5月 12日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1施設	(回答数)	1施設
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもに寄り添ったより良い方法を子どもに寄り添いながら学校、ご家族、本人と一緒に考えることができる。	子ども、ご家族の困り感に対して、関係機関と共有しながら統一した関りを心がけている	今後もご家族、ご本人に寄り添いながら訪問支援を実施します。
2	ご家族からご依頼があった際にスタッフ同士で訪問支援のニーズを共有し、連携できる。	各専門職でニーズを共有し、様々な視点での意見交換を行っている。	今後も継続して各専門職のスキルアップを目指していきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ニーズに対応できる、専門的な知識やスキルを持ったスタッフが不足している。	保育所等訪問支援に必要と考えられる知識の習得、スキルアップに何が必要かを整理し、人材の育成に活かしていきたいと思います。	専門的な知識の習得、スキルアップのため何が必要かを整理し、人材育成に努めたい。
2			
3			